

# ほけんだより 5月

令和6年度  
小倉小  
ほけんしつ



- けんこうのきろく（黄色）を返却しました。二測定・視力検査の結果を確認し、おうちの方のサインをもらって、学校に持ってきてください。
- 検尿1次の結果を返しています。お知らせをもらわなかった人は異常なしです。2次検尿の対象になっている人と、1次検尿がまだ出せていない人は、4/26（金）に持ってきてください。



## さいきんの ほけんしつのできごと・・・



4月は、毎日色々な

クラスで健康診断があります。

健康診断は、**自分の体を知るため、自分の体を大事にするために**、毎年行います。

ある日、検尿キットの準備をしていると、高学年の子どもたちが、「今年もまたやるの～？」「私あの検査いややねんな～」と言っていました。

「大人も、実はあの検査いややねんよー。でも、検尿でしか見つかへん病気があるからね、本当はすごく大事な検査なんだよ。」なんて話をしながら、しっかり準備も手伝ってもらいました。

二測定の時に、「自分の体を知ろう企画、第1弾！今日は二測定をしまーす！」というと、「イエーイ！！」と手をたたいてもりあがってくれたクラスもありましたよ。

1年生のみんなも小学校生活に慣れ、休み時間は外で元気に

走り回っています。

けがをしたときは、6年生のお兄さんお姉さんが、つきそって保健室にきてくれることも。

「〇〇くん、もう氷いらないって。」と説明してくれる6年生の横で、「1ねん〇くみの〇〇〇〇です。こおりをかえしにきました！」と、ごあいさつも、ばっちりの1年生！！「もう痛くないですか？」と聞くと、「うん、もうなおったよ！！ありがとうございますごました（ニコッ）」ついさっき氷をもらいに来たばかりなのに・・・なんて思いながら、その笑顔を見て、6年生のお兄さんと私で、顔を見合わせて「かわいいねっ。」

思わず声がそろいました。



けんこうしん断 まだまだつづきます



今年お世話になる  
学校医の先生方です

ないか ふしおともりのせんせい  
内科：藤尾智紀先生  
しか やまざきあきひさせんせい  
歯科：山崎彰久先生  
ひがきこういちせんせい  
日垣孝一先生

がんか たなべとしくにせんせい  
眼科：田邊稔邦先生  
じびか いとうあきひこせんせい  
耳鼻科：伊東明彦先生  
やくざいし うえばとしあきせんせい  
薬剤師：上羽敏明先生



おうちのかたへ

### 内科検診の実施方法について

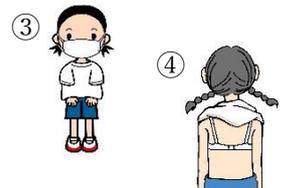


疾病等を早期に発見することを目的とし、上半身脱衣を基本とし、聴診・視診を行います。

- ・聴診では、心雑音やぜん息などの呼吸音の確認を行います。
- ・視診では、皮膚（アトピー性皮膚炎、皮膚腫瘍）や甲状腺（バセドウ病、甲状腺腫）、骨格の変形（脊柱側弯症、頸椎後弯、胸郭変形）などの有無を診ます。

本校では内科検診時のプライバシーへの配慮として、

- ① 性別に配慮し、時間を別々にして検診を行います。
- ② 脱衣の際や診察時には、周囲から見えないようつい立てで個別のスペースを確保します。
- ③ 待機中は、体操服の袖を抜いた状態にし、不必要な露出を避けます。
- ④ 検診時は、体操服を前掛けとし、背骨や肩甲骨が見える状態で視診します。本校学校医と相談の結果、下着（ブラジャー、スポブラ、キャミソール、タンクトップ）1枚であれば着用でも聴診可能とのことですので、当日の服装には留意してください。なお、背骨や肩甲骨が見えづらい長袖シャツ、肩を覆うようなシャツは、脊柱の歪みがわかりづらいので、下着は脱衣の上、検診します。
- ⑤ 内科検診時に行う運動器検診においては、下着の脱衣が必要な場合もあります。



性別を問わず、できる限りプライバシーに配慮して検診を行っていきますので、ご理解の程よろしくお願いいたします。



※心臓検診については、上半身は下着も脱衣の上で、心電図検診、医師による聴診を行います。

内科検診と同様に、プライバシーへ配慮を行ったうえで、検診を行いますので、ご理解いただきますようお願いいたします。